

プレスリリース
報道関係者各位

2014年4月18日
サイコム・ブレインズ株式会社

～事業部長、支社長、海外現地法人の社長に求められる行動を体系化～ サイコム・ブレインズ、上級管理職向け研修プログラムの提供を開始

企業研修を展開するサイコム・ブレインズ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 西田 忠康)は、企業の事業部長、支社長、海外現地法人の社長など、上級管理職を対象とした研修プログラム「Hexagon Plus(ヘキサゴン・プラス)」を開発、法人向けに提供を開始いたします。

● 開発の背景

(1) より強いリーダーシップが求められる時代にもかかわらず、 部長以上の管理職が、“課長の次に用意されたポスト”としてしか機能していない

上級管理職は、たくさんの部下に対し個別にマネジメントするのではなく、課長や次長など直属の部下を通して強いリーダーシップを発揮し、組織を牽引していくことが求められます。一般的な企業では、部長職のポストに欠員が生じると、通常はその部に在籍している課長の中から高い業績をあげている社員が抜擢されます。しかし、新たに抜擢された部長は、それまで在籍していた課以外の部署の業務について理解が浅く、マネジメントが甘くなる傾向があります。

(2) 上級管理職を対象とした研修の必要性に対する認識が低い

多くの企業では、課長への昇進時に新任管理職研修を実施しています。しかし、部長あるいはさらに上の職務を担う事業部長、支社長、海外現地法人の社長などに関しては、人事部が行う階層別の研修体系の範囲には入っておらず、能力開発の施策も研修ではなく著名人による講演などイベント的なものだけ、といった場合もあります。

● 上級管理職研修「Hexagon Plus」(ヘキサゴン・プラス)

<概要>

「Hexagon Plus」(ヘキサゴン・プラス)は、「ビジョン・戦略」「ネットワーキング」「後継者の育成」など、上級管理職にとって今後ますます重要となる要件を体系化した「7つの行動」について学び実践するための研修プログラムです。

<標準実施時間>

7時間×3日間

<目的>

- ・ 現状とあるべき姿とのギャップを認識する(事前に「7つの行動」について受講者の現状を診断)
- ・ 自部門のビジョンを完成させる
- ・ ビジョン実現のための戦略とプロセスを設計する
- ・ 意思決定において陥りがちなバイアスを理解する
- ・ 自身がもつネットワーク、リソースの棚卸をする
- ・ 後継人材の育成プランを策定する

サイコム・ブレインズ株式会社

企業内研修の企画・運営・実施、および公開型の研修プログラムを提供。東京・シンガポール・上海に拠点を持ち、日本企業を中心にアジアにおける人材育成を国内外でサポートする。1996年設立。

お問い合わせ先:

サイコム・ブレインズ株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 7階

担当: 福島 Tel:03-5294-5577(代) / Fax:03-5294-5578 / pr@cicombrains.com

<http://www.cicombrains.com>